

4がつの小さな森のこども園だよ

<4.29.4.3>

入園 進級 おめでとうございます。

平成29年度のスタートです。今年度もよろしくお願ひし。

今年度は、2名の新入園児さんを迎えて全園児

4名で始まり昨年度より1名増えの小さな森のこども園だよ

です。園児数が少なく経営や存続を心配して下さっていた方々、

ありがとうございます。一人増えです！男1人と女3人という事で、差が

あります。男1人でちょっと気になるやまには、

“こもりせんせいは、男の役も女の役もできるけん大丈夫よ”と言ったら、

そ、か、って表情をしてました。気になったらとまらない子なので、特に、

配慮していくつもりですが、もとむとうちは、男も女もへたでなく、一人の人間

として、たくましく育てほしいとカリキュラムをたてていますので、お礼意識は、

しない私なのですけど、男やまには、よりたくましくダイナミックな活動を

計画してやりたいです。この園で一年先輩になるみつきを先頭に、

新人2人の女の子も個性ありのお子なので、女の争い(?)がありがた

想している私ですが、いずれにしても、楽しみです。

年度末の3月に、中学を卒業したばかりのうちの園の

卒園生が、3人で嘉島と御船から自転車で、私に

会いにサプライズで来てくれました。(卒園式の時も少し話したのが)



男の子が2人と女の子が1人で、2人の男の子とは、卒園以来会ったので、“誰?”と思わず言ってしまうくらい。顔もかわっていて、私よりも身長も伸び、

みちがえ子程でびっくりしました。

2時間程の間、この保育園在園当初のいきなりと思

をいろいろ話してくれましたが、こと細かに覚えていて

くれてこれも驚きでした。

家の中にはいてと、さに出たことばが“この包い”と

懐かしい表情で、うちの包いのことまで、まさに感

覚で、又し振りど何から、何を話していいかわからない

感じていた私ですが、子ども達は、その頃のように、

普通に自然と話してくれました。

その子達がいた頃のカリキュラムもかわりなく、や

りては、その子らが、その盛りだくさんの活動の一

つを覚えていて、それが、姿や表情から、その子

らの力になって、それぞれに根づいていてくれた

ことを感じる事ができました。

これまでも、と困難な道のりでしたので、とても救

われた気持ちになりました。

その子らのおかげで、自分のやってきた保育の証が感

じられました。力をもらい、今年度の子ども達にも希望

をもって、しっかりと向き合っていく保育していける

予定です。

(新しい園児さん紹介)
堀 ゆいちゃん(御船在住) と 村田 あやみちゃん(熊本市内在住) です。共に3才児さんです。

～3月29日(木).鳥の丸焼きとピザパーティ～

復興支援で始めた本駒イベントの今回は、小森の森のモモ園ならびの鳥の丸焼きと、園児達と共に造った窯で、手作りピザパーティと、二本柱で行ないました。

鳥の丸焼きは、土の中で煮るので、穴を掘、作りしなければならぬのですが、穴堀りから、買い出し準備まで、私一人では、今回は時間が足りなくて、ちよと甘えて、卒園生に、「穴堀りをお願い〜」とお願いしてみたら、6名が、前日、穴堀りを手伝いに来てくれました。

今回は、26名でのイベントとなるので、鳥も5羽を、焼くことにしたので、穴も広めに深く掘らなければならなくて、と2も即かりました。

当日は、朝から、雨のパラつく中でしたが、なまもの材料等、重も多いで、中止するももたないし、本降りではなく、なんとかできろかな〜と鬼い、いつもの小森のいきおいで、突破するべく、8:00ごろから、火おししにかけました。

9:00集合で、今回は、園児は、少々、小学生～中学生が多かったので、指示をしながら、あそ程度、子ども達にまかせて、やってみてもらいました。(ピザ作りは、経験者もいるので、全ておまかせで)

内臓、足先、顔、毛をとったなまの丸どりをみるのは、初めての子ども何人もいて、「だ、こしても、みて、塩をして〜」という、「え〜。とひいていた子どもいたのですが、それども、挑戦し、それぞれ、下ごしらえを協力しあい、やってくれました。おなかの中には、今回は、ニンニク、長ネギ、なま卵、じゃが芋

<3.29.3.30>

を入れしてみました。(なま卵もきれいにゆで卵にして)火おしをしていたたき火の上には、瓦をのせ、その上に下ごしらえをして丸どりを5羽ならべ、また瓦と土をかぶせて、その上で、再び火をおし、炎があがるくらいたき火をして、4時間。その間に、ピザ窯の火もおし、ピザ生地を、24枚それぞれ伸ばして、いろいろなものをトッピングして焼いて食べました。

鳥の丸焼きは、焼き上がりの(ほのかな包いが土の中からたどま、くるはげですが、5羽もあるのに、包いがせず、「たきもんも足らん、焼けんかも〜」と、途中でたき木を買いに行、もらったしりましたが、その後、「焼き上がりポイント」の包いがしてきたので、みんなが見守り中、土の中から、堀り出すと、5羽とも大成功!!

適度な二げ目と、ジューシーさと、ほろほろかげんで、いい感じの仕上がりで、焼き立てを、みんな、つつきあって、食べたのでした。一斉に、勢いよく食べ始め、15分程で食べ終え、散っていくに、後の骨だけのみじな食べぶりをみれて、私も達成感を味わわせてもらいました。(この時の私のほろ感、おきいす)今回は、卒園生も小、中と10名程来て、夕々にまた会った子どもいて、在園中でやったことを、また体験してもらってよかったです。次回は、4月23日(日)に予定しています。どなたにもどうぞ、きてくださ〜い。